

2022年10月31日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社タケエイに「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO: 高島 誠）は、株式会社タケエイ（代表取締役社長: 阿部 光男）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長: 谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社タケエイについては、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

① 廃棄物のリサイクルを通じたサーキュラーエコノミーの牽引

目標 11 住み続けられる まちづくりを	11.6 2030年までに、大気の水質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。
目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。

② 廃棄物由来の製品開発による資源循環利用への貢献

目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。
目標 12 つくる責任 つかう責任	12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。

三井住友銀行では、「SDGs 推進融資」により、本業を通じ、SDGs が達成される社会の実現に貢献をしております。



廃棄物処理リサイクル事業  
川崎リサイクルセンター



再生可能エネルギー事業  
株式会社市原グリーン電力



RPF（古紙及び廃プラスチックを原料とした固形燃料）

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上